第三十四号様
1.7.
式
$\overline{}$
第
+
六
条
関
係
1ボ

		サウム	主说/任即忠小家主中生事并堙勃尔州事	申告の理由	種		別			
			車税(種別割)廃車申告書兼標識返納書 原動機付自転車·小型特殊自動車)	廃車	原動機付自	転車	小型特殊自動車			
		令和	年 月 日 矢板市長 殿	□ 廃棄 □ 譲渡 □ 転出 □ 盗難・紛失	第一種 一般原付 (0.05L3 第一種 特定原付 (0.6kW. 第二種 乙 (0.09L又は0.8 第二種 囯 (0.125L又は1.4	以下) xW以下)	<ul><li>農耕用二輪</li><li>農耕用四輪(1,000cc以下)</li><li>農耕用四輪(1,000cc以上)</li><li>コンバイン</li></ul>	標識番号	矢板市	
		つぎのとおり申告及び標識の返納をします。		<ul><li>□ 盗難・紛失</li><li>□ その他</li><li>( )</li></ul>	ラー価 〒 (0.125L又はLURWA) F)		□ 201010 □ その他 ( )	廃車年月日	令和 年 月	日
納税(申告)義務者	所	住 所 又は 所在地			主たる定置場	1. 左記	所有者の住所又は所在	地と同じ	(	)
						2.			(	)
	有	(フリガナ)			車	名	型式	及び年式	原動機の型式番号	<del>-</del>
	者	氏 スは 名 称						型 年式		
	ŀ	生年月日	明·大·昭·平·令 年 月 日 電話番号		車台	番号	型式	認定番号	総排気量又は定格出	
									L kW	
	使	住 アは			長さ			幅	最高速度	
		所在地					cm	cm		km/h
	用	(フリガナ) 氏 名			標識返納の有無		標調	標識返納がない場合、その理由		
	<b> </b>	又は名称			1. 有		. 盗難 口. 紛失	ハ. 破損 :	ニ. その他 (	)
		生年月日	明·大·昭·平·令 年 月 日 電話番号		2. 無		<b>!</b> 体的に:			
届出者	-	住 所 又は			届出年月1	日 令和	和 年 月 日	被害年月日	令和 年 月	日
		所在地			ニュニュニュニュニュニュニュニュニュニュニュニュニュニュニュニュニュニュニュ	<b>雪</b>	警	察署	<u>・</u> 交番・駐在所	在所
		(フリガナ) 氏 名			届出					
		又は 名 称			受理番号					
	Ī	電話番号								
	•									

## 第34号様式記載要領

- 1 この申告書は、原動機付自転車又は小型特殊自動車1台ごとに作成すること。
- 2 「申告の理由」及び「種別」の各欄には、該当箇所の□(チェック欄)にレを記入すること。
- 3 「廃車年月日」の欄には、納税義務が消滅した年月日を記入すること。
- 4 「納税(申告・報告)義務者」の欄の「住所及び所在地」には、都道府県、市町村名、番地まで記入すること。 また、納税義務者等がビル等に入居している場合又は同居人である場合には、ビル等の名称のほかに棟号数、室番号又は○○様方のように、郵便物が 確実に届くように記入すること。
- 5 「納税(申告)義務者」の欄には、所有者と使用者が同じである場合は、所有者欄のみを記入すること。
- 6 「届出者」の欄には、申告に来た者が納税義務者以外の者である場合に記入すること。
- 7 「主たる定置場」の欄には、申告の際の主たる定置場が所有者の住所又は所在地と同じである場合については1を○で囲み、それ以外の場合については 2の欄にその住所又は所在地を具体的に記入すること。
- 8 「長さ」、「幅」及び「最高速度」の欄は、特定原付の申告時のみ記入すること。
- 9 「標識返納の有無」の欄には、標識の返納が有る場合には1を、また、標識の返納のない場合には2を○で囲むこと。なお、標識の返納のない場合に ついては、その理由に該当する項目を○で囲み、具体的な理由を〔 〕内に記入すること。
- 10 「盗難届出」の欄には、「申告の理由」又は「標識返納がない場合、その理由」欄において「盗難」に該当する場合に、その盗難を届出た年月日、被害年月日、届出警察署及び受理番号を記入すること。